

2016年5月27日

一般社団法人 日本電機工業会(JEMA)

IoTによる製造業の変革に関する提言書「製造業2030」の公表について

一般社団法人 日本電機工業会(JEMA、会長：津田 純嗣)では、IoTによる製造業の変革に関する提言書「製造業2030」の公表について、以下のとおりご報告いたします。

「製造業2030」は、日本電機工業会スマートマニュファクチャリング特別委員会の2015年度の活動により作成した提言書です。IoTによる製造業の革新に対応するため、電機業界ひいては製造業の関係者に対して製造業の将来像を示し、今後、共同作業でその実現を進めて行くことを提言しました。

「製造業2030」の全文は、以下のURLよりダウンロードが可能です。

<http://www.jema-net.or.jp/Japanese/info/160527.html>

1. 提言書「製造業 2030」の概要

提言書は、第1章 活動の背景、第2章 2030 年の製造業に影響するトレンド、第3章 2030 年の将来像とその対応策、第4章 まとめの4章の構成としています。IoTによる製造業の変革というテーマは扱う範囲が広く、また、現状では目に見えない将来の製造業を考察する必要があるため、スマートマニュファクチャリング特別委員会では、グループ討論を実施して、2030 年の製造業に影響するトレンドを分析し、第2章にまとめました。第3章では、FBM(フレキシブル・ビジネス・アンド・マニュファクチャリング)というモデルを本委員会が提案し、2030 年の将来像を描きました。第4章では、スマートマニュファクチャリングを実現するための課題を検討し、提言をまとめました。

2. 「製造業 2030」に関するセミナーと展示会

この提言書の内容を広くお知らせするため、また、提言書に対するご意見を頂くため、セミナーを開催する計画です。セミナーの案内は、今後日本電機工業会のウェブサイト(www.jema-net.or.jp)等を通じてお知らせします。

また、日本電機工業会が2017年11月29日より3日間、東京ビッグサイトで開催予定の展示会：システムコントロールフェア(SCF)においても、スマートマニュファクチャリングをテーマとして行く計画です。

3. 日本電機工業会スマートマニュファクチャリング特別委員会の今後の活動

今年度以降もスマートマニュファクチャリング特別委員会ではスマートマニュファクチャリングを実現するため、検討を継続し、より具体的な委員会活動へとつなげます。

2016年度のスマートマニュファクチャリング特別委員会の活動として、次のような内容を計画しています。

- ・提言書のさらなるブラッシュアップを通して戦略を検討
- ・日本国内の関係の団体と連携、および、海外の団体との情報交換
- ・製造業における企業間の協調領域と競争領域の明確化、協調領域における電機製品(モータ等の動力機器、製造ラインの制御機器、エネルギー監視機器など)に関するIoT対応方式の提案、先行事例の推進

以上

本資料に関する弊会お問い合わせ先

TEL:03-3556-5884 FAX:03-3556-5892

技術部(阿部・竹村・高橋)

URL : <http://www.jema-net.or.jp/>